

JOYO BANK NEWS LETTER

2024 年 9 月 4 日

茨城県内 19 市町村への JOYO 福利厚生サービス「ベネサポ」地方自治体向けプランの提供状況について

常陽銀行(頭取 秋野 哲也)は、新たに茨城県内 19 市町村に対して、JOYO 福利厚生サービス「ベネサポ」地方自治体向けプラン(以下、「本プラン」)の提供を開始しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

JOYO 福利厚生サービス「ベネサポ」(以下、「本サービス」)は、当行が専用アプリで提供する金融メニューと様々な優待メニューにより地域企業の従業員さまをサポートするパッケージ型の福利厚生サービスです。本プランは自治体に対して提供している特別プランで、今回の提供開始により導入いただいている自治体は、21 市町村、対象職員数は 約 16,000 人となりました。

当行およびめぶきフィナンシャルグループは、「地域とともにあゆむ価値創造グループ」を長期ビジョンに掲げ、今後ともステークホルダーの皆さまの課題に寄り添い、ともにあゆみ解決することで、新たな価値を創り続け地域社会の持続的成長に貢献してまいります。

記

1. 地方自治体向けプランについて

本プランは、地元の観光スポットや名産品といった地域資源に関する情報提供(本サービスへの情報掲載)や、自治体職員さまの本サービス利用を通じた地域の活性化・地域エコシステム*の創出に共感いただける市町村を対象に提供しています。

今後、さらに本プランに共感いただける自治体への提供をすすめてまいります。また、導入いただいた各市町村と連携し、地域情報の発信、地域活性化に向けた取り組みについても順次取り組んでいく予定です。

* 本サービスへの参画を通じて、地域の皆さまと関わり合いながら地域の活性化に繋げていく仕組みを「地域エコシステム」としています。

2. 新たに提供を開始した 19 市町村(五十音順)

市町村名	阿見町、石岡市、潮来市、稲敷市、茨城町、牛久市、小美玉市、鹿嶋市、かすみがうら市、神栖市、河内町、下妻市、土浦市、筑西市、利根町、行方市、鉾田市、美浦村、龍ヶ崎市 ※一部の市町村は、互助会名義でのお申し込みとなっています。
利用人数	合計 約 12,600 名

※水戸市および大洗町へは 2024 年 3 月より提供を開始しております。

以 上

(別紙)

＜JOYO 福利厚生サービス「ベネサポ」のアプリイメージ図＞



■地域エコシステムのイメージ図

「あなたによいコト、地域のよいコト」をコンセプトに、企業と従業員にとっての利益（ベネフィット）だけではなく、その先の地域の利益に繋がる参加・協創型のサービス提供を目指しています。一例として、地元クーポンサイトでは既に 800 件以上の事業者様のクーポンを無償で掲載しています。



■地域活性化に向けた連携取組イメージ

自治体向けプランは、地元の観光スポットや名産品などの地域資源の情報提供・紹介のご協力をいただける地方自治体向けのプランです。地域情報の発信と職員の方の利用により、官民連携による地域活性化を目指します。

